

(事業所職員向け) 児童発達支援自己評価表

公表: 令和6年2月28日

事業所名: 地域生活支援事業所 ほほえみ

職員者数 8人 回収数 8人 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			子どもたちが過ごしやすいように整理整頓を心掛けています。	
	2 職員の配置数は適切であるか		○			人員配置基準は満たしています。質の高い療育サービスの提供を維持できるように、支援者のスキルアップや送迎等のニーズに十分に対応することができるよう体制を整えていきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			子どもたちが集中しやすいよう環境を整えています。カーテンや座席位置など工夫しています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			毎日の清掃・消毒を実施し、衛生面に気を付けています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎朝のミーティングや療育後の振り返りを支援者間で実施しています。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				例年アンケートのご協力をお願いしています。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				毎年ホームページ上に自己評価の結果票を公表させて頂いていますが、周知が不十分でした。公表後、お便りにてお知らせします。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			昨年12月に実施しています。公表に向け準備中です。	第三者評価の評価をもとに、改善点を抽出していきます。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年に1回以上は研修に参加できるよう計画しています。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			ご家族との面談を通してニーズや課題を確認させて頂いています。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			法人内のアセスメントシートを活用しています。必要に応じて見直しなどおこないます。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			ガイドラインに基づいた必要な支援項目を個別の発達支援目標に設定させて頂いています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			計画に沿った支援をチームで提供できるように心掛けています。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当制にて毎月チームで立案実施しています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子どもたちが楽しく学べるプログラムを心掛けています。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			小集団での活動や発達や特性に応じて小集団のなかでも個別的な支援を必要に応じて設定させて頂いています(スモールステップ支援)	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			個別や数名で了り育後に振り返りを行っています。		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点など
関係機関 や保護者との 連携関係	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の記録をおこない、発達の振り返りをさせていただいています。	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			原則半年に一度はモニタリングを実施しています。	
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			代表者が参加するようにしています。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			北部地区の連絡会等に積極的に参加しています。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			今年度医療的ケアが必要なお子さんの利用はありませんでした。	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			医師の指示書に基づきながら、看護師を中心に連絡体制を整えています。	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			県の移行支援シートを使用して引継ぎを行っています。	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			毎年入学前の2~3月に各学校の支援担当に引継ぎを行っています。	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			今年度は11月に公開療育を実施しました。	他事業所の公開療育に参加し、情報共有を行っています。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○				通常の療育の中で、複数の保育所等から療育に参加する中で交流を深めていけるよう努めています。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○				当法人の相談支援専門員が自立支援協議会に参加していますが「こども部会」等への会議には積極的に参加できない状況です。
30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○					
31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○			来年度はセラピストによる講話(研修)を検討しています。	
保護者への 説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に丁寧な説明を心掛けます。	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			ガイドラインに基づいた個別支援計画の作成を心掛けています。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			定期的な面談や連絡帳、電話連絡等で、対応させていただきます。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年間行事にて保護者と参加できる行事を計画しています。	研修も含めた保護者会開催の検討をしています。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談等ありましたら、迅速対応するように心掛けています。	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月お便りに活動や行事をお知らせするようにしています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点など
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			契約時にいただいた個人情報の取り扱い同意書に基づき適切に管理しています。	
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			面談や連絡帳にて日々の療育での様子をお伝えするようにしています。	
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			地域の方を招待する大きなイベントは今年度も感染拡大防止の観点より控えています。
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			職員と保護者に同様のマニュアルをお渡ししています。BCP策定や訓練計画を来年度予定しています。	
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			医師の指示書や投薬依頼書のもとに対応しています。	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーに関しては、事前に家族に確認させていただいています。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			職員会でヒヤリハットの対策の周知を図っています。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			各職員が毎月人権に関する振り返りシートを行っています。	虐待防止の取り組みとして、毎月日々の支援を振り返り、各部署ごとで目標を設定しています。
47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			虐待防止委員会と身体拘束委員会を定期的を実施しています。身体拘束該当児は今年度も0人です。		